

1

- 問1 問2
- 問3 (1) (2) (3) (4) m
- 問4 (1) (2) (3) Y Z
- 問5 a b c 問6 問7 (1) (2)
- 問8 問9 (1) (2) (3)

2

- 問1 A B C
 D E 問1 A～E 各完答
- 問2 (1) (2)
- 問3 (1) i ii (2) 問4
- 問5 問6 問7

3

- 問1 (1) (2) 問2 (1) (2) (3)
- 問3

配点：1 各3点×20問 2・3 各2点×20問
 ※下線部：漢字・カタカナ・アルファベット・算用数字指定

【解説】

- 1 問1 日本は肉の消費量よりも魚の消費量の方が多いです。ア：アメリカ イ：オーストラリア ウ：フランス
 問3 (1) 潮目は暖流と寒流が合流する地点であり、プランクトンが多く、魚種（暖流魚や寒流魚）も豊富です。
 (3) 房総半島沖は、冬の潮目が見られる場所です。
 問4 (2) ウ：表中の5種類の水産物のとれ高の全体に占める割合は、1980年は59.0%、2016年は56.4%となります。
 (3) Y：たらは寒流魚なので、寒流が流れる海域の近くにある漁港での水あげ量が多くなっています。
 問6 イ：オイルショックは1970年代におこったできごとです。
 問7 (1) ア：まぐろの輸入先 イ：魚介類の輸入先 ウ：果実の輸入先
 問9 (1) 200海里漁業専管水域（経済水域）は、海岸線を持つ国に水産資源（地下資源なども含む）の優先権が認められる海域のことで、船舶は自由に通行できます。
 (3) 宮城県気仙沼市の漁師の人たちが山に登って植林をしています。植林することでその土地から流れ出す河川の栄養分を増やし、沖合に多くの魚が集まるようにするためです。
- 2 <地図中>い：北上盆地 え：甲府盆地 き：秋吉台
 問2 (2) エ：みつまたも和紙の原料です。こんにゃくの原料はこんにゃくいもです。
 問3 (1) ア：乳用牛 ウ：たまご用のにわとり（採卵鶏） オ：肉用のにわとり（肉用若鶏）
 問6 ア：奈良県 イ：栃木県 ウ：兵庫県
- 3 問1 (1) ア：ドイツの首都 イ：中国の首都 エ：イタリアの首都
 問2 (1) 人口密度は、人口÷面積で求められます。
 (2) 人口の多い国上位5か国は次の通りです（2017年）。
 1位：中国（14.10億人） 2位：インド（13.39億人） 3位：アメリカ（3.24億人）
 4位：インドネシア（2.64億人） 5位：ブラジル（2.09億人）